ねんりんピック彩の国さいたま２０２６

総合開会式・閉会式基本計画策定業務の実施方針

　第38回全国健康福祉祭埼玉大会（ねんりんピック彩の国さいたま２０２６）の総合開会式・閉会式基本計画の策定に当たり、総合開・閉会式を埼玉の魅力があふれるものとするため、同種イベントの企画運営の実績があり豊富な情報と専門知識を有する者に、次の業務を委託する。

１　業務内容

　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６総合開会式・閉会式基本計画の策定業務

２　委託業者の選定

　委託業者は公募することとし、参加表明のあった者に企画提案書の提出及びプレゼンテーションを求め、別途設置する審査委員会において審査・選定する。

３　留意事項

(1)　総合開・閉会式全体

総合開・閉会式は、埼玉らしさを十分に取り入れながら、「基本構想」に掲げる４つの目標を具現化する式典であること。

(2)　総合開会式

総合開会式は、大会を象徴するイベントであり、全国の代表選手が一堂に会する唯一の機会であることから、県外からの参加者に埼玉が誇る自然や歴史、文化などの多彩な魅力を余すことなく伝え、県全体がワンチームで歓迎し、ホスピタリティに富んだおもてなしの気持ちを伝える内容とすること。また、選手や観客として参加している県民には、埼玉の魅力が再認識できる内容とすること。

(3) 総合閉会式

総合閉会式は、大会のフィナーレを飾るイベントとして、大会の成果を振り返りながらその意義を再確認し、次期開催地である東京都へ大会旗を引き継ぐ式典とすること。

(4)　その他

①　選手や出演者が安心して式典に参加して楽しむことができるよう、身体的負担の軽減や安全確保に配慮すること。

②　華美にならず、内容豊かで心温まる式典とすること。